

健保ニュース 第176号

日本電子健康保険組合

ホームページアドレス <http://www.jeol-kenpo.com/>



昭和記念公園のコスモス (2011.10.16 撮影)

ちょっと我慢！

サービス統括センター

篠田 健次

(第16期選定理事)



東日本大震災により被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を祈念申し上げます。

今年の夏は震災による電力供給不足となり、皆様のご家庭でも節電のため、様々な工夫をして暑い夏を乗り切ったことと思います。その暑い夏もいつしか過ぎ去り、季節は秋へと移り、夏バテによる食欲不振もそろそろ解消して、「天高く馬肥ゆる秋」と言われるように食欲が増す時期となってきました。

ところで、この「天高く馬肥ゆる秋」という言葉は、現在では食欲の秋の代名詞としてよく使われていますが、先日、何気なくネット検索してみた所、この語源となる中国では、常に外敵の侵略に対する警戒を意味する言葉であったそうです。それは、中国の北方で遊牧生活を営んでいた騎馬民族が、自分たちの住む土地では冬が厳しく、食料が不足するため、春から夏にかけて馬にたくさん草を与えて肥えさせ、秋になって農耕を営む民族が収穫の時期を迎えると、その収穫物を強奪するために馬を駆って一斉に南下してきたそうです。つまり「天高く馬肥ゆる秋」とは、「秋は北方騎馬民族の侵略に警戒せよ」ということだったそうです。

語源はどうであれ、私にとっては言うまでも無く食欲の秋ではありますが、50代に入った頃から生活習慣病も気になり、ちょっとだけ我慢を心がけるようにしています。

我慢といっても食べること自体ではなく、「もう少し食べたいな・・・」を我慢です。

健康でいればこそ、美味しいものを美味しく味わえる訳で、この楽しみを永く続けるために、今ちょっとだけ量を抑える努力をして、食欲の秋を自分なりに満喫しております。

なかなか難しいですが、皆さんもちょっとの我慢やってみませんか。

第 1 6 期組合会議員

第 1 5 期組合会議員の任期満了に伴い、議員の改選を行い、次の 2 0 名が第 1 6 期組合会議員に決定し、平成 2 3 年 7 月 2 5 日付で就任しました。任期は 3 年です。

また、改選後の 7 月 2 9 日に理事・理事長・監事の選挙、並びに常務理事の指名を行い、次のとおり決定しました。

【選定議員】 1 0 名

組合役職	氏名	所属事務所
理 事 長	沢田 吉博	日本電子株式会社
常務理事	福島 一則	日本電子株式会社
理 事	堀田 修	日本電子株式会社
理 事	篠田 健次	日本電子株式会社
監 事	山崎 修	日本電子株式会社
議 員	小林 雅幸	日本電子株式会社
議 員	佐藤 理文	日本電子株式会社
議 員	松原 芳典	日本電子株式会社
議 員	山根 和夫	日本電子株式会社
議 員	飯島 尊士	日本電子テクニクス株式会社

【互選議員】 1 0 名

組合役職	氏名	所属事務所
理 事	信行 賢順	日本電子株式会社
理 事	片岡 賢紀	日本電子株式会社
理 事	川口 綾子	日本電子株式会社
理 事	香坂 直樹	日本電子株式会社
監 事	鹿島 英明	日本電子株式会社
議 員	中川 卓也	日本電子株式会社
議 員	本間 義和	日本電子株式会社
議 員	大堀恵美子	日本電子株式会社
議 員	前多 崇邦	日本電子テクニクス株式会社
議 員	高崎 一樹	日本電子工業株式会社

平成22年度事業報告・決算

保険料率を改定したにも拘わらず、5年連続の赤字決算

厳しさの中でも、保健事業は全て実施

平成23年7月13日に開催した第115回組合会において、日本電子健康保険組合の平成22年度事業報告および収入支出決算が承認されました。一般勘定の経常収支は1億1,059万円の経常赤字となりました。赤字決算は5年連続となります。

介護勘定では介護準備金3,500万円の取崩しを実施した結果、654万円の残金を計上しました。事業計画に載せた事業は概ね全て実施いたしました。

1. 財政状況

平成22年度は厳しい運営状況の中で、保険料率の改定を実施し、これまでの1,000分の64から、1,000分の84への改定を実施しました。ところが、被保険者の標準報酬月額及び標準賞与額が下がり、保険料収入が当初予算より大きく減少してしまいました。

更に平成22年7月の「医療保険制度の安定的運営を図るための国民健康保険法等の一部を改正する法律」の施行により、前期高齢者納付金及び後期高齢者支援金が年度途中で合計1,200万円の増額となりました。

このため、本来取り崩してはならない法定準備金を、平成21年度に引き続き、平成22年度も更に取り崩すための予算変更をせざるを得ない事態となってしまいました。

このような財政状況から、当組合は健保連による「財政窮迫組合等交付金」の交付対象となりました。申請をしたところ、7,637万円の交付がありました。

その結果、平成22年度の経常収支は1億1,059万円の赤字となりました。

一方、介護勘定は、単年度収入では赤字でしたが、介護準備金3,500万円を繰入れた結果、654万円の残となりました。

決算数値に関する詳細は、別表を参照ください。

また、過去の収支推移をグラフにしましたので、そちらもご覧ください。

2. 事業運営

厳しい財政状況の中でしたが、事業計画に盛り込んだ事業は全て実施しました。

特に組合員の健康維持・増進のための健康診断やインフルエンザ予防接種などの保健事業は、従来どおり積極的に取り組みました。

尚、山中湖保養所は、平成22年度から、例年利用者が減少する12月から3月を休館としました。

平成 22 年度 収入支出決算概要表

[一般勘定]

収入の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
健康保険料収入	1,428,753	1,260,293	168,460
保険料	1,428,114	1,259,701	168,413
国庫負担金収入	639	592	47
* 調整保険料収入	20,934	24,246	△3,312
繰 入 金	150,000	258,505	△108,505
* 準備金繰入	150,000	100,000	50,000
退職積立金繰入	0	33,000	△33,000
* 別途積立金繰入	—	125,505	△125,505
国庫補助金収入	2,014	1,034	980
特定健診・保健補助金	1,018	686	332
* 出産育児金補助金	996	348	648
* 財政調整事業交付金	98,440	24,486	73,954
* 高額医療交付金	22,071	24,486	△2,415
* 財政窮迫組合等交付金	76,369	—	76,369
雑 収 入	17,593	7,684	9,909
利子収入	935	1,319	△384
施設利用料	3,341	4,566	△1,225
高額・出産貸付回収金	369	0	369
その他	12,948	1,799	11,149
収入合計	1,717,734	1,576,248	141,486
經常収入（*を除く）	1,447,364	1,301,663	145,701



支出の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
事 務 所 費	33,794	53,602	△19,808
組 合 会 費	80	113	△33
保 険 給 付 費	760,652	737,404	23,248
法 定 給 付 費	729,311	707,654	21,657
付 加 給 付 費	31,341	29,750	1,591
納 付 金	670,133	601,869	68,264
前期高齢者納付金	322,302	204,631	117,671
後期高齢者支援金	294,079	278,558	15,521
病床転換支援金	0	227	△29,872
退職者給付拠出金	53,738	83,610	△29,872
老人保健拠出金	14	34,843	△34,829
保 健 事 業 費	92,366	122,673	△30,307
還 付 金	0	32	△32
保険料還付金	0	31	△31
＊調整保険料還付金	0	1	△1
＊財政調整事業拠出金	20,470	23,980	△3,510
連 合 会 費	702	699	3
積 立 金	0	5,000	△5,000
雑 収 入	224	276	△52
予 備 費	0	0	0
支出合計	1,578,421	1,545,648	32,773
経常支出（＊を除く）	1,557,951	1,521,667	36,284

収支差

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
経 常 収 支 差 額	△110,587	△220,004	109,417

[介護勘定]

収入の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
介護保険収入	104,978	122,256	△17,278
繰 越 金	38	1,346	△1,308
繰 入 金	35,000	—	35,000
雑 収 入	76	0	76
収入合計	140,092	123,602	16,490

支出の部

単位：千円

科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
介 護 納 付 金	133,548	122,558	10,990
還 付 金	0	5	△5
積 立 金	0	0	0
収入合計	133,548	122,563	10,985

収支差

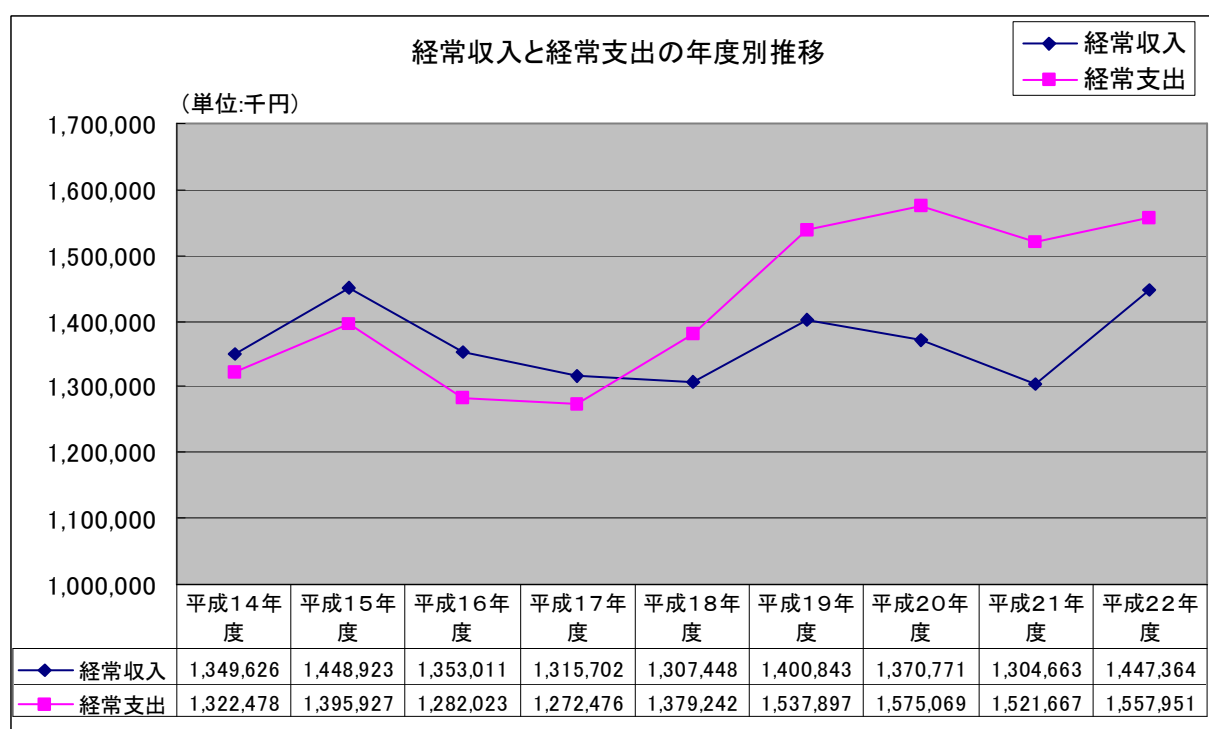
単位：千円

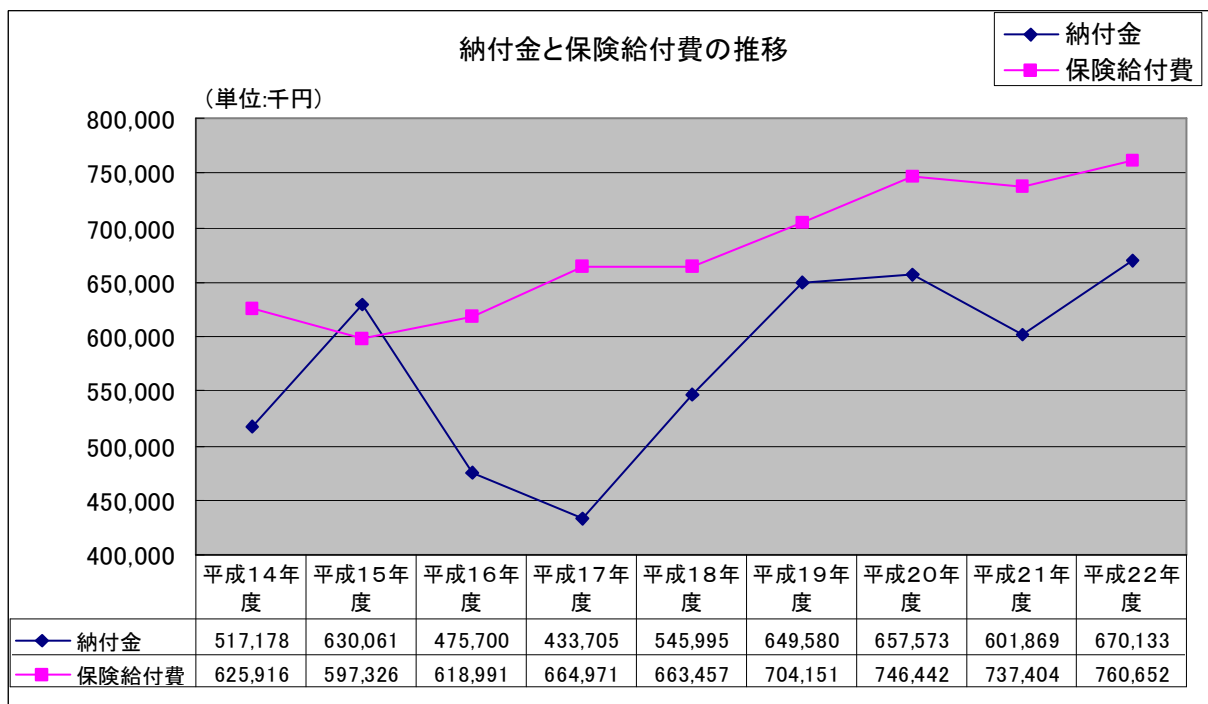
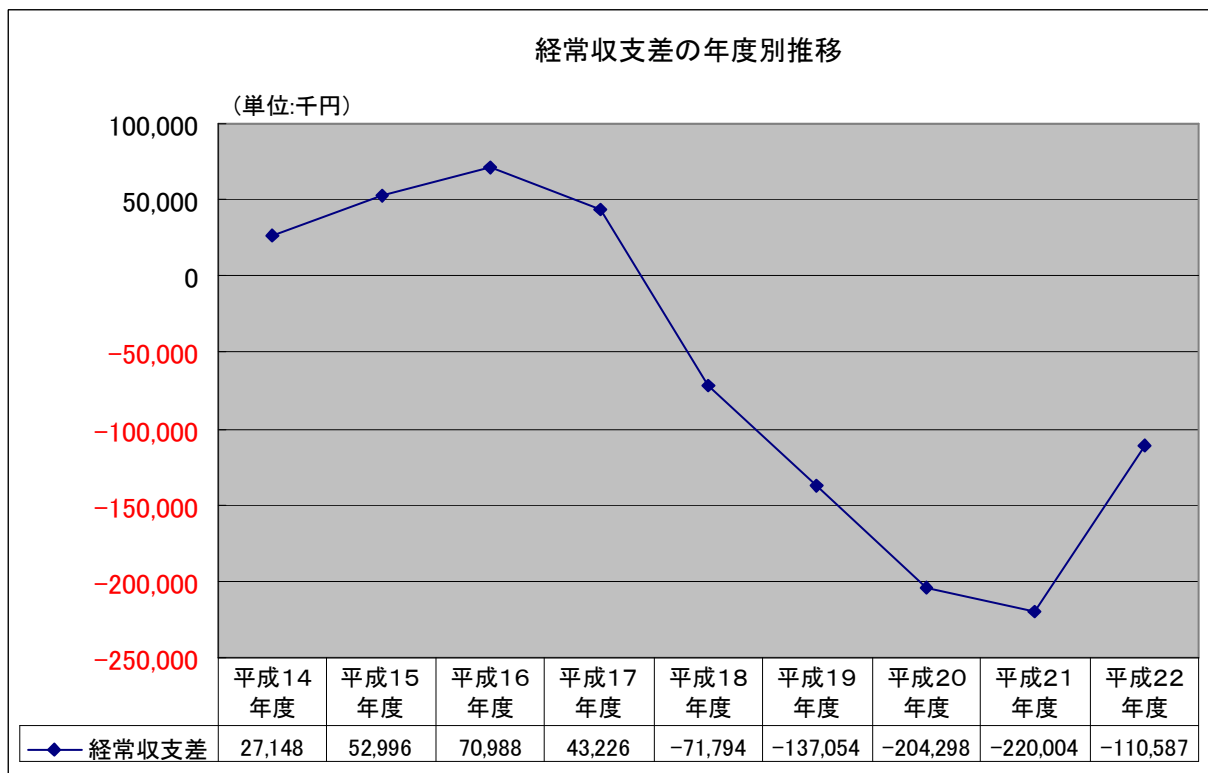
科 目	決 算 額	前年度 決算額	増 減
収 支 差 額	6,544	1,039	5,505

[財産目録]

単位：千円

科 目	平成22年度末	平成21年度末	増 減
法定準備金	229,184	240,342	△11,158
別途積立金	0	0	0
退職積立金	8,000	8,000	0
建物	19	19	0
介護準備金	48,000	77,000	△29,000
その他	292	323	△31
収入合計	285,495	325,684	△40,189





[事務局だより]

10月は健康強調月間です！

暑さの厳しい夏がようやく終わりを告げ、しのぎやすい季節が到来しました。皆さんも余暇にいろいろな計画を立てていることと思います。

さて、10月は健康強調月間です。余暇の計画にカラダに良いことを取り入れてみてはいかがでしょうか。ウォーキングなどの適度な運動を取り入れた旅行や、体調を整えるのに適した食事会など「・・・の秋」にふさわしい余暇の過ごし方を実施することをお奨めします。

内部監査を実施

健康保険組合は、組合会で決算を認定する前に、監事による内部監査を受けることが義務付けられています。

去る6月6日（月）全一日をかけて、矢口勝基監事・鹿島英明監事により、組合事務全般にわたる監査を受けました。その結果両監事から、組合運営は「規約に従い正しく運営されております」、事務執行は「規則に基づき正しく処理されております」との評価を得ました。

標準報酬月額が変わります

標準報酬月額とは、毎月の保険料計算などの計算基礎になる月額のことです。

毎年一回、7月1日現在在籍の被保険者全員について、4、5、6月に受けた給与の平均額から標準報酬月額を決定します。

決定された新しい標準報酬月額は、9月分の保険料計算から適用され、10月の給与から引き落としされます。

ただし、従前の等級と2等級以上の差が生じ、固定的賃金も変動があった場合には、4ヵ月目から新しい標準報酬月額に変更されます。

※保険料については当組合ホームページ (<http://www.jeol-kenpo.com/>) 「健康保険」 および「介護保険」コンテンツ「保険料の決め方」「保険料月額表」をご参照ください。

インフルエンザワクチン予防接種

インフルエンザの流行に先立ち、ワクチンの予防接種を次の場所で行います。今回のワクチンは、昨年度と同様に季節型と新型との混合です。

日本電子(株)本社	11月1日、4日午前、8、9日
日本電子テクニクス(株)	11月4日午後
日本電子(株)東京支店	11月7日午前
日本電子工業(株)相模原工場	11月7日午後

地方の被保険者は、事業所担当者にお聞き下さい。

＊ 募集はすでに締め切っています。申込み忘れた方は、当組合までご相談ください。

被扶養者再認定調査

現在、被扶養者の再認定調査を実施しています。

今夏の調査は、健康保険の被扶養者になっていて、「給与所得者の扶養控除等（異動）申告書」に記載されていない人を対象に、健保組合から直接、調査票をお送りしています。

調査にあたっては、対象者の現況を確認するため、課税証明書、非課税証明書、在学証明書、年金支払通知書、所得証明書等の提出をお願いしています。ご協力をお願いします。

事務担当講習会を開催

健康保険組合に加入している各事業所の健保事務担当者に対し、毎年講習会を実施しています。

事業所には健保組合に各種届出をすること、また法改正により届出内容が変更したことなどを担当者に知ってもらい、届出が円滑に提出されることを目的に開催したものです。

今年は去る6月26日の午後3時から5時まで、健康談話会議室において開催しました。当日は10社10名の方に講習を行いました。

今冬も休館します。（山中湖保養所）

ご愛顧いただいている山中湖保養所ですが、12月から休館します。再開は3月中旬頃を予定しています。再開日が決まりましたら、当組合ホームページ（<http://www.jeol-kenpo.com/>）にてお知らせします。

組合の現勢（平成23年9月末現在）

一般保険		介護保険	
被保険者数	2,987 名	該当被保険者数	1,531 名
男子	2,548 名	男子	1,347 名
女子	439 名	女子	184 名
被扶養者数		該当被扶養者数	
男子	1,025 名	男子	2 名
女子	2,181 名	女子	786 名

編集後記

- ① 今夏は「節電」がキーワードでしたが、全国民の協力で乗り切りました。日本国の底力を見ることができました。しかしながら震災や原発事故、また台風被害など日本の試練は続きます。復興に向けて、今後も助け合っていきましょう。
- ② 平成22年度も全国の健保組合の9割が赤字です。医療費削減にご協力をお願いします。

平成23年10月20日発行

日本電子健康保険組合

〒196-8558 東京都昭島市武蔵野三丁目1番2号

編集・発行責任者／福島一則